# らんRun通信

第107号
令和5年11月

カイテクホームから皆様へ暮らしのお役立ち情報をお届けします！

こんにちは、カイテクホーム代表の野間田澄幸です。
日没の時刻も早くなりすっかり晩秋を感じる季節となりましたね。

代表　野間田澄幸

先日、高校時代の陸上部の同級生に出会いました。彼は自分の顔を見るなり「ウニ…」と呟きました。

40年以上も前の話です。彼を含む同級生数人が我が家に遊びに来た際、花見潟墓地周辺の海で採れたウニを海岸で一緒に食べました。（今そんなことをしたら怒られますね）皆ウニの美味しさに感動し味が忘れられなかったのか、その翌年は泊りがけで遊びに来てくれるほどでした。

再会した同級生は「どんな高級店で食べるウニより、あの時野間田と食べたウニが最高で忘れられない」と言ってくれます。そんな彼との思い出を作ってくれた赤碕の海は、現在でも鳴り石の浜からの美しいロケーションにより、人々に感動を与える素晴らしい場所なのだなと地元民として誇りに思います。

## 11月の話題　干し柿

秋の風物詩でもある干し柿。干し柿に用いられる柿は、そのままでは食べられない渋柿です。

渋柿には可溶性のタンニンが含まれているのですが、乾燥させると不溶性に変わって渋みが消え、甘味が残ります。その甘さは砂糖の約1.5倍といわれているので驚きです！

甘柿は渋柿と違って渋抜きをせずに食べられますが、糖度そのものは渋柿のほうがはるかに高いため、甘柿を干し柿にしても渋柿ほどには甘くはなりません。

日本での干し柿の存在は、平安時代から確認されています。甘柿の登場は鎌倉時代以降ですので、干柿の歴史は甘柿よりも古いといえます。古くは枝ごと天日乾燥する原始的な方法でしたが、やがて串に刺した串柿となり、明治以後は現在のようにヘタを紐で結んでぶら下げる干し方が一般となりました。私もいつもお正月飾りに使う目的で沢山作ります。柿は「嘉来（かき）」と語呂を合わせていると言われています。「幸せがやってくる」、「幸せをかき集める」という意味があり、縁起の良いものの表れということで、お正月飾りに使われるそうです。

## 頭の体操　まちがいさがし

こたえは　さいごのページにあるよ！

右の絵と左の絵には違うところが５つあります。どこでしょう？

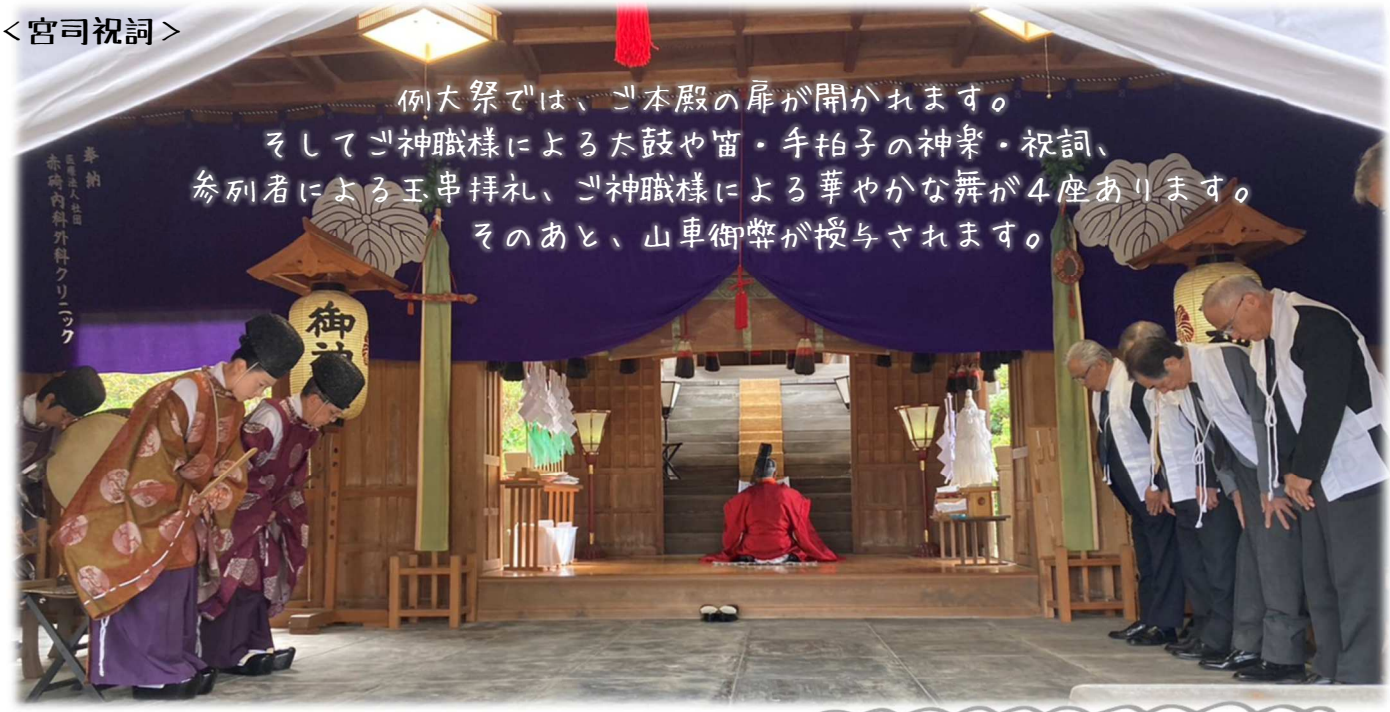
イラスト：岡村弓華（おかむらゆみか）

# 天乃神奈斐神社例大祭（あめのかんなびじんじゃれいたいさい）

去る10月13日(金)・14日(土)、琴浦町赤碕にある、天乃神奈斐神社で例大祭が行われました。

神社では五穀豊穣と諸産業の振興、地域・国土の安泰を願って1年に3回大きなお祭りが行われます。3月に「祈年祭（きねんさい）」、10月に「例大祭（れいたいさい）」、11月に「新嘗祭（しんじょうさい）」です。

＜宮司祝詞＞




＜初座(しょざ)・撒供(さんくう)の舞＞

＜剣(つるぎ)の舞＞

＜榊(さかき)の舞＞

＜御幣(ごへい)の舞＞

例大祭は１３日(金)の前夜祭から始まります。

ご神職様たちの太鼓や笛が鳴り響く中、今年は夜店も３つ出ていて、久しぶりの賑わいが見られました。

## 天乃神奈斐神社の由緒

＊創建時期は元慶７年（883年）と「日本三代実録」に記されている。

＊江戸期には津上大明神、中の宮と称される。

＊明治元年、天乃神奈斐神社と改称。

＊大正元年に８社を合祀、１４柱(はしら)の神様が鎮座されている。

祭典が終わった後、この御幣を各地区の区長さんが持ち帰り、山車に乗せて町内巡行に出発です！

コロナ過でも神社の例大祭は行われていましたが、各集落の山車は４年ぶりの巡行となりました。
山車の数としてはかなり減っていましたが、巡行する各集落のみなさんの姿は以前と変わりなく「エッチョーエッチョー♪」と、力強い掛け声と「木やり節」が響き渡っていました。
例大祭は地域挙げてのお祭りです。氏子である地域住民が、いつも守ってくださる神様に元気な姿を見せるために大人も子どももみんなで山車を引っ張って地域を巡行します。
今年も伝統行事を守り抜く大人達と、受け継ぐ子どもたちのエネルギッシュな姿を見て地域のパワーを感じた楽しい一日となりました。

西地蔵町　「はちわれ」

西町　「大黒天」

大山町　「スーパーマリオ」

荒神町　「ちいかわ」

西仲町　「ちこちゃん」

駅前　「スラムダンク」

三軒屋　「ちいかわ」

赤碕こども園　「おばけ」

仲之町　「はちわれ」

東三軒屋　「マインクラフト」

すまいの情報

# 内窓取付工事

「窓のあたりが寒い」「結露がすごくできる」「隙間風が入る」など、これから寒くなってくると、窓のリフォームを考える事が多くなってきます。

内窓は二重窓ともいわれ、窓を2列配置したもののことです。複層ガラスまたはペアガラスとよく間違われますが、複層ガラスは2枚のガラスで構成したもののことで、内窓とは異なります。現在の窓に追加で設置された窓を内窓(二重窓)と呼びます。

## 内窓のメリット・デメリット

**メリット**

◆窓を交換すると、外壁工事と内装工事も加わり大掛かりになるが、内窓取付は数時間でできる

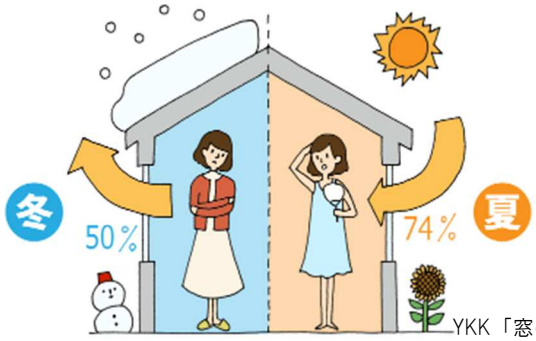
- ◆ 断熱性が高い
- ◆ 防音性が高い
- ◆ 結露しにくい
- ◆ 防犯性が高い

**デメリット**

- ◆ 窓を開けるのに手間がかかる
- ◆ 掃除が2倍

**住まいの中で熱の出入りが一番大きいのは「窓」！！**

だから、窓の「断熱」をよくすると住まいの快適性はグンとよくなるのです。




YKK「窓の教科書」より

室内の保温だけでなく防音効果が高いということで、北国から全国各地に広まった内窓。最近では遮熱や UV カット機能を持ったガラスもあり、とにかく多機能、高性能になりました。寒い冬が来る前に一度検討されてはいかがでしょうか？

☆詳しくは、カイテクホームにお気軽にお問い合わせください。

★今月もくらら(鳥取県中部地域密着生活情報誌)に載っています！

## 住まいの相談会を開催します

新築、リフォーム、修繕等ご相談ください！

① 11月4日(土) ② 11月18日(土)
③ 12月2日(土) ④ 12月16日(土)

時間▶AM10:00～PM2:00～の2部制
申し込み方法▶お電話またはホームページからお願いします。＊要予約 ＊各組1組限定


【発行】 思いやりと技術で快適なくらしを提案する

～kind & Technic～

Kind & Technic

カイテクホーム建築設計株式会社

代表取締役 野間田澄幸

〒689-2501
鳥取県東伯郡琴浦町赤碕 777 番地
E-mail：kaitechome@nomakensekkei.com

TEL 0858-55-1096 FAX 0858-55-1254


ホームページ インスタグラム

まちがいさがしこたえ①黄色いランプの一番左 ②左の子どもが持っているマシュマロ ③木の枝に乗っているドングリ ④右の子どもの左手 ⑤右にあるナベの取っ手